

令和元年度

事業報告書

及びその附属明細書

社会福祉法人 新潟太陽福祉会

目 次

法人運営	1
1. 理事会	2
2. 評議員会	3
3. 監査	3
障害者支援施設「太陽の村」事業報告	4
放課後等デイサービス「おひさま」事業報告	9
障害福祉サービス多機能型事業所「はまかぜ」事業報告	12
障害福祉サービス事業所「ふれあい」事業報告	14
障害福祉サービス事業所「あんかー」事業報告	17
共同生活援助事業「はまゆり」事業報告	19
新潟東自閉症・知的障害支援センター 「おれんじぽーと」事業報告	22
相談支援センター「てらそーれ」事業報告	24
「新潟市障がい者基幹相談支援センター東」事業報告	26
本部事務局 事業報告	30

令和元年度 事業報告

令和元年度は、新入職員を4名採用しましたが、退職者と産休・育休職員が複数名出たため、人材不足による苦しい事業運営となりました。しかし、令和2年度は懸命な採用活動の結果、12名の新卒者の入職となり、安定した運営が期待できるところです。また、国の働き方改革の指導に沿って職員の意識改革を図り、業務改善を進めたことにより、有給休暇の取得も増加しました。今後は人材育成とともに職員の定着に注力していきたいと思っております。

令和元年度の特筆すべきこととして、太陽の村敷地内に管理棟を建設したことが挙げられます。平成30年度から建設計画をすすめ、令和2年1月に竣工となりました。本部事務室の他に2つの会議室・相談室を備え、利用者の作品等を展示するスペース「TAIYOギャラリー」も設置してあります。これによって本部機能の充実が図られ、会議・研修等も効率的に開催できるようになりました。また、この建物はZEB（ゼロ・エネルギー・ビル）を採用しており、省エネにも取り組んでおります。

利用者支援については、昨年度に引き続き各事業所とも、重度高齢化対策・体力増進・強度行動障害者への配慮等を心がけました。特に強度行動障害者支援の一環として新潟県・新潟市から受託している一般事業所向けの研修事業については、受講者数は増加、内容も充実し、大規模に開催したところです。

年度末には、新型コロナウイルス感染症が全国に蔓延いたしました。当法人もリスクマネジメントの一環として、国からの指導に従いつつ対策委員会を立ち上げました。その上で、感染者が出た時のシミュレーションを繰り返し、有事に備えているところです。この取り組みはテレビの取材を受け、ニュースで2回放送されております。引き続き、利用者・職員を守る万全の措置を施していきたいと思っております。

今後も皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

記

1. 理事会

第1回

開催月日	令和元年6月5日(水)
議案	議案第1号 平成30年度事業報告について
	議案第2号 平成30年度決算及び監査報告について
	議案第3号 定款の変更について (グループホームすみれの基本財産への組入れ)
	議案第4号 新役員候補(案)について
	議案第5号 運営規程の変更(グループホーム)
	議案第6号 諸規程の変更について(職員給与規程等)
	議案第7号 定時評議員会の開催について

第2回

開催月日	令和元年6月20日(木)
議案	議案第1号 理事長の選定について
	議案第2号 苦情解決委員会第三者委員の委嘱について
	議案第3号 令和元年度第1次補正予算(案)について

第3回

書面決議回答期限日	令和元年8月1日(木)
議案	議案第1号 太陽の村管理棟建設工事の契約の締結について

第4回

開催月日	令和元年11月26日(火)
議案	議案第1号 令和元年度第2次補正予算(案)について

第5回

書面決議回答期限日	令和2年3月25日(水)
議案	議案第1号 令和元年度第3次補正予算(案)について
	議案第2号 令和2年度事業計画(案)について
	議案第3号 令和2年度予算(案)について
	議案第4号 諸規程の改正について

2. 評議員会

第1回

定 時

開催月日 令和元年6月20日(木)

議 案 議案第1号 平成30年度決算及び監査報告について

議案第2号 定款の変更について

(グループホームすみれの基本財産への組入れ)

議案第3号 新役員(理事・監事)の選任について

3. 監査

平成30年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

事業会計監査: 令和元年5月21日(火) 監事 2名

障害者支援施設「太陽の村」事業報告

1. 人 事

(R 2. 3. 3 1 現在)

(1) 職員構成 (施設入所支援・生活介護・短期入所)

	園長	副園長	園長 補佐	医師	看護師	生活 支援員	事務員 栄養士	洗濯員	合計
職員数	1	1	1	1 嘱託	2	3 4	2	4	4 6

※ 兼務含む

2. 利用者の状況

(R 2. 3. 3 1 現在)

(1) 性別および年齢構成 (施設入所支援・生活介護)

性別／ 年齢	20～ 29 歳	30～ 39 歳	40～ 49 歳	50～ 60 歳	60 歳 以上	計	平均 年齢
男	2 名	2 名	2 2 名	1 0 名	0 名	3 6 名	45.8 歳
女	0 名	2 名	8 人	4 名	1 名	1 5 名	46.7 歳
計	2 名	4 名	3 0 名	1 4 名	1 名	5 1 名	46.3 歳

(2) 障害支援区分 (施設入所支援・生活介護)

区分	4	5	6	計	平均支援区分
入所者	3 名	2 2 名	2 6 名	5 1 名	5. 4

(3) 入退所の推移 (施設入所支援)

年度	6	7	8	9	10～ 16	17	18	19	20	21～ 26	27	28	29～ R 1
入所者	51 名	1 名	1 名	1 名	0 名	5 名	0 名	1 名	2 名	0 名	0 名	1 名	0 名
退所者	1 名	1 名	2 名	0 名	0 名	5 名	0 名	1 名	1 名	0 名	1 名	0 名	0 名

(4) 医療通院の状況 (施設入所支援・生活介護)

月		内科	外科	整形	精神科	歯科	眼科	耳鼻科	婦人科	泌尿器	皮膚科	合計	入院	皮膚科往診
4	定期外	0	2	0	1	0	0	0	0	0	2	5	0	6
	定期	15	0	0	7	0	0	0	0	2	0	24	0	
5	定期外	1	0	0	0	0	0	0	2	0	5	8	0	11
	定期	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	
6	定期外	18	0	0	1	11	0	0	2	0	4	36	0	7
	定期	14	0	0	1	2	0	0	1	0	0	18	0	
7	定期外	1	0	0	1	10	0	0	0	0	11	23	0	9
	定期	5	0	0	7	2	0	0	2	0	0	16	0	
8	定期外	4	0	1	0	0	0	0	0	0	2	7	0	11
	定期	10	0	0	1	0	0	0	0	0	0	11	0	
9	定期外	3	0	0	4	0	0	0	1	0	10	18	0	8
	定期	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	
10	定期外	0	0	0	2	2	1	1	3	0	8	17	0	10
	定期	11	0	0	7	1	0	0	0	2	0	21	0	
11	定期外	5	0	0	0	5	0	0	0	0	1	11	0	12
	定期	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	
12	定期外	3	2	0	0	6	2	1	0	0	5	19	0	7
	定期	10	0	0	6	2	0	0	1	2	0	21	0	
1	定期外	3	0	3	0	6	0	0	0	0	2	14	0	9
	定期	3	0	0	2	2	0	0	1	0	0	8	0	
2	定期外	3	1	3	1	4	0	0	0	0	2	14	1	11
	定期	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	
3	定期外	11	0	1	0	0	2	0	0	0	1	15	0	6
	定期	2	0	0	7	0	0	0	0	2	0	11	0	
小計	定期外	52	5	8	10	44	5	2	8	0	53	187	0	
	定期	89	0	0	40	9	0	0	5	8	0	151	0	
合計		141	5	8	50	53	5	2	13	8	53	338	1	107

※勝見皮膚科クリニック往診 (月1回)

※松浜病院定期処方、婦人科検診、医師意見書通院は人数に含まず

※林内科2カ月毎 代診にて定期通院13名

●2/2～11 E棟利用者1名 (多飲水による低ナトリウム血症にて市民病院に入院)

●2月頭部外傷により、急患センター脳外科受診1件

(5) 居住棟の状況（施設入所支援）

	A棟	B棟	C棟	D棟	E棟	F棟	短期入所
利用者	8名	2名	12名	13名	10名	6名	最大5名

(6) 作業班の状況（生活介護）

	I班	II班	III班	食品	日中一時
利用者	10名	18名	12名	11名	最大5名

(6) - 2 各作業日程（生活介護）

月・火・木 9:30～11:30

13:30～15:00（食品班のみ）

(6) - 3 喫茶それいゆ（生活介護） 出前喫茶（月1回 希望の園）

(7) 利用者延べ人数（短期入所）・回数（日中一時）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
者（宿泊）	100	114	120	137	129	110	119	120	131	108	124	102	1,414
児（宿泊）	10	19	14	4	13	13	10	8	16	17	15	14	153
合計	110	133	134	141	142	123	129	128	147	125	139	116	1,567
者（日中）	33	29	25	29	26	28	23	22	24	23	25	20	307
児（日中）	7	8	7	11	10	8	6	7	9	8	6	6	93
合計	40	37	32	40	36	36	29	29	33	31	31	26	400
総合計	150	170	166	181	178	159	158	157	180	156	170	142	1,967

(8) 利用状況（新潟市夜間・休日相談支援事業「コールセンターらいとほうす」）

登録件数	33名	
利用実績	一般者相談支援	154件
	登録者相談	77件
	出動件数（登録者）	5件
	緊急短期入所受入れ	51件
	虐待通報受付	9件
	地域自立支援協議会の参加	11件
	合計	307件

3. 活動報告

(1) 活動状況（施設入所支援・生活介護）

①支援サービスの概要

利用者一人ひとりに15項目でアセスメントを行い、それぞれの項目ごとに個別支援計画を立て、支援計画に沿って支援を行った。

※アセスメント項目一覧

食事、排泄、入浴、睡眠、洗面・清潔、移動、健康、理美容、余暇・役割活動、身辺整理、金銭管理、生活上困難、意思交換、施設行事、作業、地域生活支援

②特別活動支援

- ・音楽療法を毎月1回程度実施
- ・理学療法士による毎月2回利用者への個別指導（ストレッチ方法等のアドバイス）

(1) - 2（短期入所）

- ①緊急時在宅障害者（児）の受け入れ
- ②給食・入浴・余暇活動等の提供

(1) - 3（新潟市夜間・休日相談支援事業「コールセンターらいとほうす」）

- ①相談支援事業と連携による困難ケースへの対応
- ②24時間対応による巡視や派遣による家庭内でのトラブル対応
- ③在宅生活の障害者（児）・家族への電話相談

(2) 行事

月	内 容
5	個人外出（6回）
6	個人外出（3回）
7	個人外出（5回）・ペア外出（1回）・棟外出（F棟）
8	陽光夏祭り参加・個人外出（4回）
9	個人外出（3回）・ペア外出（1回）・棟外出（C棟）
10	個人外出（7回）・ペア外出（1回）・棟外出（A棟）
11	秋の食事会・個人外出（5回）・ペア外出（1回）・棟外出（D棟）
12	ウィンターフェスティバル・個人外出（3回）
1	個人外出（1回）・ペア外出（1回）
2	個人外出（1回）
3	個人外出（3回）

(3) リスク訓練・避難訓練

月	想 定
4	リスク訓練（緊急連絡網訓練：帰省中に行方不明者発生。メール指示で捜索）
5	地震訓練（作業時、震度6強の地震に対する安全確保）
6	リスク訓練（日中活動時転倒事故：負傷者の救出・応急処置、通報と応援体制）
7	総合訓練（はまかぜとの合同総合訓練：初期消火訓練（消火器使用））
8	悪天候により中止
9	避難訓練（D棟シャワー室からの出火を想定した夜間7名体制での避難訓練）
10	総合訓練（はまかぜとの合同総合訓練：自然災害（地震・津波））
11	リスク訓練（散歩・外出中に行方不明になった利用者の捜索、メール訓練）
12	リスク訓練（嘔吐時の対応）
1	避難訓練（夜間に不審火が発生した際の体育館への避難と待機を想定）
2	リスク訓練（AEDの使用方法を学ぶ）
3	避難訓練（食品班作業中での菓子工房火災避難：太陽の村への通報・応援）

(4) その他

施設設備の概要

(千円以下切捨)

内 容	年 月
C棟 シャワー室、洋式トイレ設置	5,065千円 令和元年9月
管理棟工事費	193,380千円 令和2年1月
職員用駐車場（はまかぜ裏）	5,665千円 令和2年3月

放課後等デイサービス「おひさま」事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成

(R 2. 3. 3 1 現在)

	管理者	児童発達支援 管理責任者	児童指導員	保育士	合計
職員数	1	1	5	1	8

※兼務含む

2. 利用者の状況

(R 2. 3. 3 1 現在)

(1) 性別および年齢構成

月	小1	小2	小3	小5	小6	中1	中2	中3	高2	高3	合計
男	2	1	1	3	1	1	3	5	4	1	22
女	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	4
合計	2	1	2	3	1	2	5	5	4	1	26

(2) 障害支援区分及び強度行動障害支援加算対象者

区分	1	2	計
利用者	12名	14名	26名

※ 区分1のうち、強度行動障害支援加算対象者 4名

3. 活動報告

(1) 活動状況

利用者の学校終了後の放課後及び休業日の土曜日、長期休みにおいて地域で暮らし続けていくために必要なコミュニケーション支援・余暇活動支援を中心に行った。

①感覚統合療法の実施

- ・トンネル・レインボーバランスストーン（3色大小の飛び石のようなもの）・スクーターボード（台車に車輪をつけたもの）・平均台等を使って、バランス感覚を養うためのサーキット活動を行った。

②音楽療法の実施

- ・楽器を使って、身体運動・演奏活動・歌唱を行った。

③コミュニケーション支援

- ・好きなことの時間（余暇）に何をして遊ぶか、各個人に合わせ2～9個の選択肢をイラストや写真、文字で示し日課に取り入れた。

(2) 行事

月	内 容
4	調理実習（桜餅作り）
5	調理実習（こいのぼりケーキ作り）
6	調理実習（あじさいゼリー作り）・買い物練習（イオン）
7	マリソピア外出
8	調理実習（お好み焼き作り）・買い物練習（イオン）
9	外食、調理実習（BBQ）
10	公共交通機関を使つての外出・足湯外出
11	温泉外出・買い物外出（おかしの里）
12	調理実習（クリスマスケーキ作り）・買い物練習（コンビニ）
1	初詣・調理実習（スパゲッティ作り）
2	せんべい王国外出・買い物練習（イオン）
3	卒業式

(3) 避難訓練及びリスク対応訓練

月	想 定
4	避難訓練（火災、避難場所はまかぜ芝生広場、月曜日利用者）
5	リスク訓練（無断外出発生時連絡の取り方）
6	避難訓練（地震、避難場所体育館）
7	虐待防止について（内部研修）
9	ヒヤリハット分析
10	避難訓練（火災、避難場所はまかぜ芝生広場、火曜日利用者）
11	リスク訓練（感染症による嘔吐の処理）
12	交通事故の対応について（フローチャートを使って内部研修）
1	避難訓練（地震、避難場所体育館、水曜日利用者）
2	雪道避難訓練（火災、避難場所はまかぜ芝生広場、木曜日利用者）
3	避難訓練（火災、避難場所陽光西公園、太陽の家利用時の金曜日利用者）

(4) その他

①地域との連携

- ・支援者会議において、学校・他事業所・相談支援事業所・保護者と連携を図つた。
- ・新潟市放課後等デイサービス事業所ネットワーク主催による、北区の放課後等デイサービスと学童クラブで「見たい！知りたい！つながりたい！北区放課後探検隊」を行い、各事業の説明と地域課題について検討会を行った。

②他事業所との連携

- サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修の講師派遣・強度行動障害支援者養成研修の講師派遣・新潟市強度行動障がい者（児）実地研修の講師派遣。
- 新潟市放課後等デイサービス事業所ネットワークと行政共催の全体会を開催。
（第一部：コンプライアンスと児童分野における実地指導の指摘点について
第二部：「他の区をのぞいてみよう！知ってみよう！取り入れてみよう！」
行政・自立支援協議会・新潟市放課後等デイサービス事業所ネットワークのシンポジウム）

障害福祉サービス事業所「はまかぜ」事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成

(R 2. 3. 3 1 現在)

	所長	サービス 管理 責任者	医師	看護師	生活 支援員	事務員	合計
職員数	1	1	1 (嘱託)	1	13	1	18

※ 兼務含む

2. 利用者の状況

(R 2. 3. 3 1 現在)

(1) 性別および年齢構成

性別/ 年齢	20才 未満	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60 歳以上	計	平均 年齢
男	2	4	5	3	1	1	16	34.7歳
女	0	2	0	3	1	1	7	45.4歳
計	2	6	5	6	2	2	23	40.0歳

(2) 障害支援区分

区分	2	3	4	5	6	計	平均支援区分
利用者数	1名	2名	7名	5名	8名	23名	4.7

(3) 入退所

入所 2名

退所 2名

3. 活動報告

(1) 活動状況

課題作業（マッチング・ボルトナット組み・醤油さし等）、ドライブ、ウォーキング、体育館でサーキット運動、プレイバルーン、音楽療法（毎月2回）、ダンス教室（毎月1回）、野菜栽培、漬物・味噌等の加工、野菜・漬物・味噌等の販売

(2) 行 事

月	内容
4	花見（島見緑地公園・陽光西公園）
6	グループ外出（カラオケ）
7	グループ外出（ドライブ、電車）
8	グループ外出（ドライブ）
9	ウォーキング&バーベキュー大会
10	日帰りバス旅行（サントピアワールド）
11	グループ外出（ドライブ、ウォーキング）
12	聖夜祭
1	グループ外出（カラオケ）
3	ひな祭り会・お別れ会

(3) 避難訓練及びリスク対応訓練

月	想 定
4	リスク訓練（外出時、交通事故対応）
5	地震訓練（作業中に震度5の地震）
6	火災訓練（消防署・救急への通報と消火器訓練）
7	太陽の村との合同避難訓練（初期消火）
8	避難訓練（食品棟より出火の想定）
9	リスク訓練（AED訓練）
10	太陽の村との合同避難訓練（地震・津波発生の想定）
11	リスク訓練（公用車のパンク対応）
12	感染症リスク訓練（ノロウイルス発生時対応）
1	緊急連絡網訓練（利用者が行方不明となり搜索）
2	消防署への通報訓練（作業中に地震が発生し利用者が怪我）
3	リスク訓練（気道異物除去訓練）

(4) その他

陽光自治会館にて地域の方と一緒に、歌謡ショーや漫談会に参加させていただいた。

障害福祉サービス事業所「ふれあい」事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成 (R 2. 3. 31 現在)

	所長	サービス 管理 責任者	医師	看護師	生活 支援員	事務員	合 計
職員数	1	1	1 嘱託	1	15	1	20

※兼務含む

2. 利用者の状況

(R 2. 3. 31 現在)

(1) 性別および年齢構成

性別／ 年齢	20歳 以下	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 歳	計	平均年齢
男	0	1人	8人	3人	12人	36.8歳
女	0	1人	6人	4人	11人	38.1歳
計	0	2人	14人	7人	23人	35.8歳

(2) 障害支援区分

区分	4	5	6	計	平均支援区分
利用者数	1人	4人	18人	23人	5.7

(3) 入退所

入所 0名

退所 2名

3. 活動報告

(1) 活動状況

①作業支援

- ・アルミ缶作業（アルミ缶回収（ふれあいの玄関先に回収BOXを配置）
アルミ缶洗い・つぶし・袋詰めをグループに分かれて行う。
月数回、アルミ缶回収業者からつぶした缶を回収に来てもらう。
アルミ缶回収業者：株式会社帆刈商店（新潟市東区松島1-6-1）
- ・缶バッチ作業（缶バッチやキーホルダーを作成し販売を行う）

- ・ビーズ作業（ビーズ製品作り）

ブレスレット・ネックレス・ヘアピン・ストラップを作成し販売を行う。

- ・食品作業（ケーキ作り）

粉をふるう・生地をまぜる・土台作り・焼く等の調理の工程を実施する。

シフォンケーキ・チーズケーキ・パウンドケーキ、プリンを作成し販売を行う。

販売先：中央区ルルックキッチン・東区農家の直売所とんとん市場松崎店

北区ひまわり

②特別活動支援

- ・希望者に入浴支援を実施した。
- ・音楽療法及び音楽観賞会（リズム体操含む）を毎月2～3回程度実施した。
- ・理学療法士から毎月1～2回来てもらい、利用者への個別指導と職員へのアドバイス、ストレッチ方法等を指導してもらった。
- ・希望者には送迎支援（一部をNPO法人こころ楽々に委託）を実施した。

(2) 行事

月	内 容
4	お花見ウォーキング、お楽しみ日課
5	グループ外出2回、お楽しみ日課
6	宿泊訓練1回、グループ外出2回
7	宿泊訓練1回、グループ外出2回、ハーモニカクラブ演奏会（地域の方が訪問）
8	宿泊訓練1回、グループ外出1回、納涼会
9	グループ外出1回
10	グループ外出2回、ミニ外出1回、ふれあいまつり
11	グループ外出2回、ハーモニカクラブ演奏会（地域の方が訪問）
12	クリスマス会（ブライダルステージDuo）、ミニ外出
1	初詣ドライブ、調理実習（デザート作り）
2	お楽しみ日課、ミニ外出
3	一年間お疲れ様会（支給金の支給とお楽しみ会）

(3) リスク訓練・避難訓練

月	実施内容
4	地震訓練（地震の際の利用者の安全確保と屋外への避難訓練）
5	避難訓練（防火管理者立ち合いのもと、避難訓練、消火訓練、通報訓練）
6	リスク訓練（公用車の事故訓練）
7	地震・水害・津波発生時の避難訓練（ふれあい・おれんじぼーと合同訓練）
8	リスク訓練（入浴中の発作対応訓練）
9	避難訓練（屋外への避難訓練）
10	緊急連絡網訓練（おれんじぼーと・ふれあい合同訓練）
11	避難訓練（防火管理者立ち合いのもと、避難訓練、消火訓練、通報訓練）
12	ノロウィルス・インフルエンザにおける対応訓練
1	避難訓練（雪道での避難訓練）
2	AED訓練（AEDの操作方法及び蘇生術を学ぶ訓練）
3	停電時の対応訓練

障害福祉サービス事業所「あんかー」事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成 (R 2. 3. 3 1 現在)

	所長	サービス 管理 責任者	医師	看護師	生活 支援員	事務員	合計
職員数	1	1	1 嘱託	1	1 2	1	1 7

※兼務含む

2. 利用者の状況

(R 2. 3. 3 1 現在)

(1) 性別および年齢構成

性別/ 年齢	20 才 未満	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 59歳	60 歳以上	計	平均 年齢
男		1 7 名	2 名			1 9 名	2 5. 6 歳
女		3 名	1 名			4 名	2 5. 7 歳
計		2 0 名	3 名			2 3 名	2 5. 6 歳

(2) 障害支援区分

区分	4	5	6	合計	平均支援区分
利用者数	2 名	1 4 名	7 名	2 3 名	5. 2

(3) 入退所

今年度 なし

3. 活動状況

(1) 日中活動

①創作作業

ペーパータイリング、プラ版のマグネットキーホルダー作成、折り紙等の実施

②課題作業

ネジ回し、パズル、色分け、プットイン、組みたて作業等個々にあった作業の提供

③健康維持活動

ウォーキング、プール活動（年7回程度）ストレッチ、軽運動の実施

④芸術活動

講師を呼んでハーバリウム、キャンドルの作成。こころあーと展に向けた作品の制作

⑤音楽活動

楽器を使用しての演奏

(2) 行事

月	内 容
4	花見
5	グループ外出①（電車利用、新発田）
6	グループ外出②（長岡丘陵公園）グループ外出③（アナスタシア号乗船）
7	グループ外出④（新津美術館）グループ外出⑤（サントピアワールド）
9	日帰り旅行（上越水族館）
11	こころあーと展
12	ホーリーフェスティバル（万代シルバーホテル）
1	成人を祝う会
2	節分
3	お楽しみ会

(3) 避難訓練及びリスク対応訓練

月	想 定
4	緊急連絡網
5	洪水訓練
6	火災訓練、初期消火（消火器使用）
7	「ワークセンターひがし」との合同訓練
8	リスク訓練（散歩中の事故対応）
9	地震・津波訓練
10	リスク訓練（公用車の事故対応）
11	「ワークセンターひがし」との合同訓練
12	リスク訓練（ノロウイルスの処置）
1	リスク訓練（AED使用）
2	火災訓練、初期消火（悪天候の中の避難経路確保）
3	不審者対応訓練

(4) その他

こころあーと展を山ノ下地区コミュニティ協議会の共催で開催

共同生活援助「はまゆり」事業報告

1. 人事

(R2. 3. 31 現在)

管理者	1名 (はまかぜ所長兼務)
サービス管理責任者	1名
すみれ	世話人 5名
はまゆり	世話人 6名
あんじゅ	支援員 (非常勤) 8名 (ふれあい支援員兼務) 世話人 5名 (内: 2名ふれあい支援員兼務)
なの花	支援員 (常勤) 1名 支援員 (非常勤) 11名 (太陽の村支援員兼務)

2. 利用者の状況

(R2. 3. 31 現在)

各グループ ホーム名	性別	区分と人数		20代	30代	40代	50代	70代
		4	3名					
すみれ	女性	4	3名					
	4名	5	1名			2名	1名	1名
はまゆり	男性	3	1名					
	男性	4	2名		1名	3名		
	4名	5	1名					
あんじゅA棟	女性	6	4名		2名	2名		
	4名							
あんじゅB棟	男性	5	1名					
	4名	6	3名		2名	2名		
なの花	男性3名	6	4名	3名	1名			
	女性1名							
計	20名		20名	3名	6名	9名	1名	1名

3. 活動報告

(1) 活動状況

すみれ	はまかぜ日中通所 4名 (女性)
はまゆり	はまかぜ日中通所 4名 (男性) 内1名は、(有)メンテナンスヤマモト パート就労
あんじゅA棟	ふれあい日中通所 4名 (女性4名)
あんじゅB棟	ふれあい日中通所 4名 (男性4名)

なの花	あんかー日中通所 2名（男性2名） はまかぜ日中通所 2名（男性1名、女性1名）
-----	---

(2) 行事

誕生会・外食会・お楽しみ献立・調理実習等を不定期で実施した。
年に1回程度、保護者との懇親会を行った。

(3) 避難訓練及びリスク対応訓練

各グループホームにて、火災時・地震時の避難訓練、消防署への通報訓練、消火訓練、リスク訓練（気道異物除去など）等の訓練を毎月行った。

(4) その他

①日常生活の援助

生活ルールの説明・役割活動の理解、人間関係の調整、食事の提供、健康・衛生チェック、服薬管理、金銭管理、関係機関（通所、ガイドヘルプ、家庭、職場）を交えて相談を行った。

②自治会・町内会との交流

地域の合同防災訓練、合同下水掃除、地域の自治会主催の夏祭りに参加した。

③バックアップ施設との連携

世話人会議、各グループホームとバックアップ施設との会議を開催した。
年2回グループホーム全体会議を開催した。
必要に応じて利用者本人との面談を行った。
各バックアップ施設（太陽の村・はまかぜ・ふれあい）との緊急時の連携を行った。
障害者支援施設「太陽の村」・生活介護事業所「はまかぜ」「あんかー」「ふれあい」と連携して、利用者の生活の質が高まるように支援した。

④研修

職員を順次、新潟県強度行動障害支援者養成研修に参加させた。
世話人に対して、書類の書き方、利用者の支援方法について研修を行った。

⑤環境整備

すみれ建物に、スプリンクラーを設置した。
あんじゅA棟の床に、クッション材を敷いた。
はまゆり建物の屋根裏消毒と修繕を大家さんと相談して行った。
なの花にゲートを設置し、利用者の活動の場を広げた。

避難訓練及びリスク対応訓練

月	はまゆり・すみれ	あんじゅ	なの花
4	地震訓練 (安全確保・屋外避難)	地震訓練 (安全確保・屋外避難)	リスク訓練 (利用者の事故発生時の対応訓練)
5	地震訓練 (火災発生屋外避難・らいとはうす連絡)※はまゆりのみ	地震訓練 (安全確保・待機訓練)	リスク訓練 (利用者熱中症時対応訓練)
6	避難訓練 (台所より出火屋外避難)	避難訓練 (夜間隣家火災想定訓練)	リスク訓練 (利用者時失踪対応訓練)
7	消防署へ通報避難訓練 (火災による怪我人対応、消防署への通報訓練)	リスク訓練 (入浴時発作対応・応援体制)	地震訓練 (安全確保と屋外への避難訓練))
8	リスク訓練 (入浴時発作対応・応援訓練)	避難訓練 (隣家火災時想定訓練)	消防署へ通報避難訓練 (消防署立合)
9	避難訓練 (居室より出火屋外避難)	消防署へ通報避難訓練 (消防署通報・消火訓練)	リスク訓練 (入浴中の発作対応・応援体制)
10	避難訓練 (火災時の迅速な避難)	地震訓練 (安全確保・屋外避難)	避難訓練 (火災時での屋外避難訓練)
11	リスク訓練 (公用車パンク)※すみれのみ	避難訓練 (隣アパートより出火ふれあいへ避難)	ノロウイルス対応訓練 (初期対応・隔離対応訓練)
12	緊急連絡網訓練	ノロウイルス対応訓練	リスク訓練 (外出時弁償対応)
1	避難訓練 (台所より出火屋外(雪道)避難)	リスク訓練 (停電対応(防寒・非常食))	リスク訓練 (停電対応(防寒・非常食))
2	ノロウイルス対応訓練	リスク訓練 (世話人急病につき夜勤者で食事提供訓練)	AED 訓練 (AED 操作・心肺蘇生法)
3	リスク訓練 (停電対応(防寒・非常食))	AED訓練 (AED 操作・心肺蘇生法)	総合リスク訓練 (利用者発作時の対応訓練)

新潟東自閉症・知的障害支援センター「おれんじぽーと」事業報告

1. 人事

(1) 職員構成

(R 2. 3. 31 現在)

	所長	サービス 提供責任者	ヘルパー	事務員	合計
職員数	1	2	4	1	8

※ 兼務含む

2. 利用者の状況

(R 2. 3. 31 現在)

行動援護・居宅介護・・・利用契約者数（77人）

移動支援・・・利用契約者数（125人）

障害者自立支援法の施行に伴い、訪問系サービスが下記のように区分されている。

「居宅介護」「行動援護」「重度訪問介護」・・・障害福祉サービス（国事業）

「移動支援」・・・地域生活支援事業（市町村事業）

3. 活動報告

(1) 活動状況

利用者の休日及び平日の通所後と、学校の休日及び放課後、長期休みにおいての
社会参加支援が中心となった。

① 利用者の動向

利用件数動向(児者含む)

(R 2. 3. 31 現在)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
移動 支援	96	84	82	94	87	90	91	88	92	77	77	66	1,024
居宅 介護	53	40	39	47	47	54	64	53	51	55	62	60	625
行動 援護	124	123	115	120	119	125	104	112	117	109	97	96	1,361
合計	273	247	236	261	253	269	259	253	260	241	236	222	3,010

派遣時間動向（児者含む）（単位：時間）

（R2.3.31現在）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
移動支援	146.5	135.3	124.5	150	126.2	141.8	130.8	136	131.5	109.3	111.5	85	1528.4
居宅介護	54	39.5	39	46	46.5	54	63.5	52.5	50.5	53.5	62	60	621.0
行動援護	324.5	329.5	302.5	320.5	317	331.5	276.5	284.5	287.5	289	242.5	234	3539.5
合計	525	504.3	466	516.5	489.7	527.3	470.8	473	469.5	451.8	416	379	5688.9

※移動支援・居宅介護・行動援護は併用可能で利用者は重なる。

②福祉有償運送事業

- ・利用者の利用における相談、療育上の相談を行う他、他事業所の紹介等を行った。
- ・ガイドヘルプに伴う公用車による移送部分を道路交通法の認可・登録を受けた「福祉有償運送」として有料でサービスを提供した。

福祉有償運送 利用件数・利用距離 距離単位：km （R2.3.31現在）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	152	135	132	146	134	141	124	129	169	121	116	102	1,601
距離	3594	3367	3246	3151	3331	3299	2857	2682	3100	2723	2577	2454	36,381

(2) リスク訓練

毎月1回、ヘルパーの対応訓練（事故対応訓練、雪道訓練等）を行った。
また、ケース検討会議を毎月行い、ヘルパーの支援向上を図った。

(3) その他

①地域との連携と地域資源の活用

- ・ガイドヘルプにおいて学校・施設等との連携を図った。
- ・サービス提供責任者を、相談事業所等の求めに応じ派遣し、調整・連絡等を行った。
- ・各種地域資源、交通機関をガイドヘルプにおいて積極的に活用し、利用者の便宜と療育の向上を図った。

②他事業所との連携

サービス調整会議・連絡会・研修等で積極的に連携し、地域福祉の向上を目指した。

- ・困難ケースにおけるサービス調整会議への参加、市内相談支援事業との連携
- ・移動支援従事者養成研修への講師派遣、福祉有償運送研修への講師派遣
- ・福祉有償運送事業所連絡会（新潟市・阿賀野市）参加

相談支援センター「てらそーれ」事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成 (R 2. 3. 3 1 現在)

	所長	相談支援専門員	合計
職員数	1	3	4

※ 兼務含む

2. 利用者の状況

(R 2. 3. 3 1 現在)

(1) 相談支援の実施

	者	児	合計	者新規（再掲）	児新規（再掲）
身 体	1 6	6	2 2		
知 的	2 5 7	2 8	2 8 5		
精 神	4 0		4 0	1	
重 心	3	1	4		
発 達		6	6		1
高次脳					
合 計	3 1 6	4 1	3 5 7	1	1

(2) 支援方法

区 分	件数（者・児）
訪問による支援	8 4 6
来所による支援	4 0
同行による支援	5 6
電話・メール・FAX 支援	4, 0 9 9
定着	1 0
合 計	5, 0 5 1

(3) 計画件数

区 分	件 数	
	者	児
新規計画	2 0 9	3 4
モニタリング	4 2 4	3 9
合 計	6 3 3	7 3

3. 活動状況

事業	指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業 指定一般相談支援事業
定員	なし
開所日	月～金曜日（祝祭日、12/29-1/3休み） 9時00分～17時00分
対象利用者	市内在住の障がいがある方やそのご家族
担当エリア	新潟市全域

「新潟市障がい者基幹相談支援センター東」事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成 (R2.3.31 現在)

	所長	主任相談員	相談員	事務員	計
職員数	1	1	3 (出向2名)	1	6

※ 兼務含む

2. 利用者の状況

(R2.3.31 現在)

(1) 相談支援の実施

	者	児	合計	者新規(再掲)	児新規(再掲)
身体	50	10	60	28	8
知的	99	39	138	42	25
精神	213	3	216	99	2
重心	0	2	2	0	1
発達	42	32	74	24	14
高次脳	9	0	9	3	0
関係機関	0	0	0	0	0
その他	34	15	49	30	11
合計	447	101	548	226	61

(2) 支援方法

区 分	実人数		件 数	
	者	児	者	児
訪問による支援	184	31	700	101
来所による支援	233	47	568	86
同行による支援	89	23	241	36
電話による支援	370	79	4,249	961
個別支援会議による支援	68	27	105	45
メールによる支援	13	1	32	1
FAXによる支援	7	2	9	2
関係機関の紹介	1	0	1	0
その他	3	2	3	2
計	968	212	5,908	1,234
合計	1,180		7,142	

(3) 支援内容

区 分	件 数	
	者	児
1. 福祉サービス・制度の利用等に関する支援	2, 394	774
2. 障害や病状の理解に関する支援	1, 788	308
3. 健康・医療に関する支援	663	113
4. 保育・教育に関する支援	36	113
5. 家族関係・人間関係に関する支援	744	173
6. 家計・経済に関する支援	480	32
7. 障がい者の就労に関する支援	229	10
8. 障がい者の家族等の就労に関する支援	58	9
9. 生活技術に関する支援	159	2
10. 居住環境の整備に関する支援	516	11
11. 社会参加・余暇活動に関する支援	24	3
12. 権利擁護に関する支援	116	24
13. 不安の解消・情緒安定に関する支援	151	3
14. その他	811	105
合 計	8, 169	1, 680

3. 活動状況

事 業	新潟市委託（新潟市障がい者基幹相談支援センター運營業務） 障害者相談支援事業・障害児等療育支援事業
定 員	なし
開所日	月～金曜日（祝祭日、12/29～1/3休み） 8時30分～17時30分
対象利用者	市内在住の障がいがある方やそのご家族
担当エリア	新潟市北区・東区

(1) 総合相談・専門相談対応

- ・身体・知的・精神・重心・発達・難病・高次脳障害の方及びその家族、関係機関からの相談対応（通年）
- ・合理的配慮セミナー 参加（5月10日）
- ・障がい児・者相談支援事業全国連絡協議会 参加（6月24・25日）
- ・精神保健福祉フォーラム 参加（7月2日）
- ・東区障がい児者支援関係者研修会 参加（1月23日）
- ・県内基幹センター研修 参加（2月14日）
- ・医療・保健福祉合同セミナー 参加（2月21日）

(2) 地域の相談支援体制の強化

①地域の相談支援事業者に対する業務支援・人材育成支援等にかかる事業

- ・ 特定・一般相談支援事業所からの相談（通年）
- ・ 北区・東区相談支援事業所連絡会 主催（年8回）
- ・ 北区・東区相談支援事業所ケース検討会 主催（年6回）
- ・ 地域リーダー養成研修 出席（7月31日・9月5日・10月3日）
- ・ 新潟県相談支援従事者現任研修 出席（8月8日・10月24日・25日）
- ・ 新潟市相談支援専門員初任者向け研修 相談支援体制強化班 主催（8月28日）
- ・ 新潟市相談支援専門員現任者向け研修 相談支援体制強化班 主催（12月6日・10月12日）
- ・ サービス管理責任者研修 参加（12月19日）

② 地域の関係機関との連携強化にかかる事業

- ・ 個別ケース支援や個別支援会議への出席（通年）
- ・ 精神保健福祉研修会 基礎研修プログラム 参加（5月10日）
- ・ 障がい者相談支援関係者のための司法福祉研修会 参加（6月11日）
- ・ 医療観察制度地域連絡会 参加（7月1日）
- ・ 弁護士によるネットワークの構築 参加（9月27日）
- ・ 北区就労系事業所・相談事業所情報交換会 参加（10月18日）
- ・ 東区地域力を高める学習会 運営・出席（11月9日）

③自立支援協議会

●北区地域自立支援協議会

- ・ 北区の地域課題のケース検討（ケース会議 年3回）
- ・ グループ別検討（相談・研修・緊急体制・療育）
- ・ 障がい福祉サービス関係者向け説明会 実施（11月26日）
- ・ 介護保険サービスと障がい福祉サービスの連携について(研修会) 実施（1月20日）
- ・ 緊急対応の実態把握に関するアンケート調査 実施

●東区地域自立支援協議会

- ・ 東区地域課題のケース検討（ケース会議 年3回）
- ・ テーマ別検討（療育・家庭支援・地域移行）
- ・ 東区における地域課題の整理・まとめ（随時）
- ・ 東区障がい福祉サービス関係者等研修会 実施（1月23日）

●新潟市地域自立支援協議会

- ・ 新潟市地域自立支援協議会 全体会 出席（今年度1回）
- ・ 区報告会 出席（年4回）
- ・ 運営事務局会議 出席（年4回）

(3) 地域移行・地域定着の促進にかかる事業

- ・ 一般相談支援事業所からの相談支援（通年）
- ・ 区役所ケースワーカー、保健師から精神科病院退院時の相談支援（通年）
- ・ 地域移行定着班（入所施設ワーキング）はまゆう見学（10月8日）

(4) 権利擁護・虐待の防止

①新潟市虐待防止センターと連携した虐待防止活動

- ・ 新潟市障がい者虐待防止センター職員研修会 出席（6月25日）
- ・ 新潟市障がい者虐待防止センター意見交換会 出席（2月3日）

②成年後見相談

- ・ 成年後見制度の申し立てにかかる情報提供や相談（通年）
- ・ 基幹相談支援センター職員勉強会「成年後見申立支援業務をどこの基幹でもできる標準業務に」実施（9月13日）

③専門機関との連携

- ・ ケースを通し新潟市成年後見センター・あんしんサポート新潟と連携（通年）
- ・ 地域生活定着センターからの相談（通年）

④セルフアドボカシー支援の啓発

- ・ 職員対象研修会 実施（年5回）
- ・ 障がい者対象の公開勉強会（暮らしのルールブック活用講座）出席（年15回）

(5) 療育支援事業にかかる事業

- ・ 障がい児に対する相談対応（通年）
- ・ 重症心身障がい支援ネットワークにいがた（年3回）
- ・ 療育等支援班会議（年7回）
- ・ 基幹相談支援センター研修「療育」出席（9月20日）
- ・ 重症心身障害児（者）を守る会講演会 出席（11月22日）
- ・ 放課後等デイサービス説明会 参加（11月26日）
- ・ 県立東特別支援学校 福祉サービスの説明・相談会 出席（11月30日）
- ・ 発達障がい児者支援協議会 支援担当者部会（9月20日・2月4日）

(6) 共に生きるまちづくり条例にかかる相談事業

- ・ 差別に関わる相談（通年）

本部事務局 事業報告

1. 人 事

(1) 職員構成 (令和2.3.31 現在)

	理事長	事務局 局長	事務局 次長	総務 課長	企画 課長	総務 課長補佐	事務員	合計
職員数	1	1	1	1	1	1	3	9

※兼務含む

2. 活動報告

(1) 人事

- ・採用活動（新卒正規職員）
- ・人事考課の運用

(2) 経理

- ・予算作成・決算作成及び書類管理

(3) その他

- ・理事会・評議員会の開催準備
- ・経営会議の開催（経営情報の共有・法人事業方針の決定等）
- ・本部会議の開催
- ・委員会（サービス管理・リスク・キャリアパス・衛生委員会）の運営
- ・太陽の村管理棟建設工事
- ・全事業所のOA環境の見直し・整備
- ・年休取得率の向上、働き方改革への次年度対応の検討
- ・有期契約労働者（パート職員）の無期転換に関する調査
- ・運営規程の変更・整備
- ・ホームページの運営・保守
- ・広報紙の発行
- ・障害福祉サービス情報公表システムの登録